

プログラム名 (40字以内)	紀州日高地方で、地域の過去と未来を考える		
団体名/所属	一般社団法人Kii-Lab代表		
活動区分	農林水産業などに関わる地域体験活動、 フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	自動抽選(事務局で公平に抽選して決定します)
募集人数	5人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	現地活動のみ		
参加者に求めるもの	地域の民俗、地域おこし、田舎のリアルのいずれかに興味がある人 体力(お祭りを見学するだけでも体力がいります)		
活動期間	2026/10/3(土)~10/6(火)	主な活動予定場所	和歌山県日高郡および御坊市
プログラム実施の目的	本ワークショップの目的は、地域の「歴史(アメリカ村のルーツ)」と「伝統(御坊祭りの熱狂)」の二つを深く知り、それらが現代の地域コミュニティをいかに支えているかを肌で感じることです。歴史を守り伝える現場を学び、1年で最も街が熱くなる「御坊祭り」を体験することで、これからの「地域」のあり方や、グローバルな魅力の発信について考えます。		
具体的な内容(800字程度)	<p>活動先 和歌山県美浜町三尾集落(カナダミュージアム周辺)、御坊市内(祭り会場)</p> <p>企画内容 今年度は、三尾集落の「移民の歴史」の保存活動を学ぶとともに、地域最大の伝統行事である「御坊祭り」にどっぷりと浸かります。歴史的な背景を知った上で祭りを観察することで、なぜこの地域の人々がこれほどまでに情熱を持って伝統を維持し続けているのか、その源泉を探ります。 ※御坊祭の伝統により、女性は祭りに直接参加(屋台を担ぐ等)はできず、見学となります。客観的な視点から祭りのエネルギーを言語化し、考えていただきますが、予めご了承ください。</p> <p>スケジュール 10月3日(1日目):三尾の歴史と現状を知る 午後:集合、オリエンテーション・歴史学習 NPO法人理事より、三尾のカナダ移民史と、過疎化の中で歴史を保存する意義について講義を受けます。カナダミュージアム等を訪問し、当時の生活や移民の苦勞、そして現在進められている歴史保存の現状を学びます。 10月4日(2日目):歴史の深掘りと、祭りの「動」へ 午前:フィールドワーク(歴史を「知る」) 三尾集落の散策。古民家や資料館を巡り、歴史を守る活動に取り組む中高生(Kataribe Jr)や地域住民と対話します。「歴史を守ること」の難しさや喜びについて理解を深めます。 午後:御坊祭り見学(宵祭り) 御坊市内へ移動。翌日の本祭に向けた熱気の中、四ツ太鼓の練り合わせなど、地域住民のアイデンティティが爆発する瞬間を間近で見学します。</p> <p>10月5日(3日目):御坊祭り本祭と振り返り 終日:祭り体験・見学(本祭) 朝から夜まで行われる勇壮な御坊祭りを徹底的に見学します。祭りが地域住民をつなぎ止める役割や、外部から人が集まる仕組みを観察します。 夕方:ワークショップ・振り返り 三尾の歴史学習と、祭りの熱狂を体験して感じたことを言語化します。 「歴史を守ること」と「祭りを継承すること」が、これからの地域の未来(グローバルな展開)にどう寄与できるか、参加者それぞれの視点で提案をまとめます。 活動先については、御坊祭のフィールドワークを行なっている団体との共同開催を考えており、具体的な日程については流動的になりうることをご理解いただければと思います。</p>		
【総額】参加するための費用	57,000円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	15,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	36,000円		
【内訳】参加するための費用(その他)	6,000円		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	<p>交通費:東京-御坊駅-アメリカ村バス停 往復 宿泊費:宿泊は三尾集落にあるゲストハウスを予定している 参考:Guesthouse & bar ダイヤモンドヘッド、遊心庵 活動費:現地飲食費</p>		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト			
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://note.com/kii_lab_wakayama/n/nafbd1a382b1a		
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		